論文・学会業績・科学研究費等 の獲得状況

論文・学会業績

2015年1月~2021年7月

論文

2015年

原著•症例報告

山本哲彰,吉賀大午,宮本郁也,山内健介,鬼頭慎司,阿部史佳,小原正寛,森本泰宏,高橋哲,河野憲司. 急性化膿性顎関節炎の1例.九州歯科学会雑誌69(3):61-66,2015

Fumiaki Shimizu, Miwako Ooatari, Miyuki Uehara, Yoshihiro Takahashi and Kenji Kawano. Effect of concurrent mental nerve reconstruction at the same time as mandibular reconstruction using a fibula osteoseptocutaneous flap. Journal of Plastic Reconstructive & Aesthetic Surgery 68(9):1228-1234, 2015

著 書

Kito S, Koga H, Oda M, Tanaka T, Kodama M, Habu M, Miyamoto I, Kokuryo S, Yamamoto N, Matsumoto-Takeda S, Yoshiga D, Nishino T, Nishimura S, Yada N, Kawanabe N, Matsuo K, Uehara M, Sasaguri M, Konoo T, Yoshioka I, Tominaga K and Morimoto Y. The Important Pitfalls in the Diagnosis of Cancer in the Oral Cavity Using 18F-FDG-PET-CT. Horizons in Cancer Research, Nova Science Publishers, 57(6):85-96, 2015

総説

河野辰行. 口腔外科臨床シリーズ「臨床的によく似た口腔疾患の鑑別:Q&A 形式で確かめてみましょう」 第 5 回 顎骨に見られた骨吸収像を呈する病変. 大分歯界月報 2015 年 1 月号 No. 739, 23-25 頁, 2015

高橋喜浩. 口腔外科臨床シリーズ「臨床的によく似た口腔疾患の鑑別:Q&A 形式で確かめてみましょう」第6回 口唇粘膜下に見られた腫瘤性病変,大分歯界月報 2015 年 3 月号 No.741, 17-19 頁,2015

高橋喜浩. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診

療における最近の知見、Up Date」 第1回 感染性 心内膜炎予防が必要な患者の歯科治療についての 最近の考え方. 大分歯界月報 2015 年 6 月号 No.744, 5-7頁, 2015

山本哲彰. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診療における最近の知見、Up Date」 第2回 抗血栓療法を受けている患者の歯科治療についての最近の考え方. 大分歯界月報 2015 年7月号 No.745,10-12頁,2015

河野辰行. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診療における最近の知見、Up Date」 第3回 糖尿病患者の歯科治療についての最近の考え方. 大分歯界月報 2015 年9月号 No. 747, 26-28 頁, 2015

田嶋理江,河野憲司. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診療における最近の知見、Up Date」 第 4回 慢性腎臓病患者と透析患者に対する歯科治療の注意点. 大分歯界月報 2015 年 12 月号 No. 750, 12-15 頁, 2015

その他

河野憲司.「早期発見!くちのがん」朝日新聞 朝刊,2015年1月1日

河野憲司. 「口腔がん 若年層少しずつ増加」大分合同新聞 朝刊, 2015年9月5日

河野憲司. 「歯周疾患は全身の健康と深くつながっている!」 西日本新聞 朝刊, 2015年5月7日

河野憲司. 「ナノバブル水灌流と高気圧酸素療法 を併用した難治性下顎骨骨髄炎の治療」大分大学 医学部附属病院院内誌 かけはし第 62 号, 2015 年 7月1日

2016年

原著·症例報告

Keijirou Watanabe, Mariko Hida, Takako Sasaki, Hiroyuki Yano, Kenji Kawano, Hidekatsu Yoshioka and Noritaka Matsuo. Sp1 upregulates the proximal promoter activity of the mouse collagen α 1 (XI) gene (Coll1a1) in chondrocytes. In Vitro Cellular & Developmental Biology - Animal 52(2):235-242 2016

Naoko Takeo, Takashi Sakai, Tomoko Saito-Shono,

Kazushi Ishikawa, Yutaka Hatano, Kazumoto Katagiri, Yoshihiro Takahashi, Kenji Kawano, Kenichi Kimoto, Toshiaki Kubota, Nobuoki Eshima, Hiroto Kojima and Sakuhei Fujiwara. Three cases of pigmented cosmetic dermatitis—like eruptions associated with primary Sjögren's syndrome or anti-SSA antibody. The Journal of Dermatology 43(8): 947-950, 2016

河野辰行,池田麻美,吉岡俊一,阿部史佳,山本哲彰,河野憲司. 両側性に生じた鼻唇嚢胞の1例.日本口腔内科学会雑誌 22(1):41-45, 2016

河野辰行,吉岡俊一,小原正寛,長尾拓郎,内田佳奈,河野憲司. 咬筋内に生じた神経鞘腫の1例.日本口腔科学会雑誌 65(3):274-278, 2016

阿部史佳,山本哲彰,河野辰行,高橋喜浩,河野憲司. 肺転移を生じた第1病期の舌類基底扁平上皮癌の 1例. 頭頸部癌 42(4):395-399, 2016

著 書

河野憲司. 夏目長門編. 第 3 章 口腔外科学, 6 口腔・顎・顔面の腫瘍および類似疾患 その他の腫瘍性病変. 言語聴覚士のための基礎知識 臨床歯科医学・口腔外科学 医学書院 163-166 頁, 2016

Kenji Kawano. edits: Nagato Natsume and Guang-yan Yu. Malignant melanoma. Atlas of Oral Disease, Quintessence Publishing Co. Ltd., p156-158, 2016

総説

阿部史佳,河野憲司. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診療における最近の知見、Up date」,第5回 肝疾患を有する患者の歯科治療での注意事項.大分歯界月報 2016年1月号 No. 751, 22-25頁,2016

河野憲司. 口腔外科臨床シリーズ「有病者歯科診療における最近の知見、Up date」第 6 回 薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) について. 大分歯界月報 2016年3月号 No. 753, 7-11頁, 2016

高橋喜浩. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期発見のための基礎知識」 第 1 回 早期口腔がんの臨床像. 大分歯界月報 2016 年 5 月号 No. 755,8-11 頁,2016

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期 発見のための基礎知識」 第 2 回 早期口腔がんの 病理. 大分歯界月報 2016 年 7 月号 No. 757, 16-18 頁, 2016

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期発見のための基礎知識」第3回 早期口腔がんが疑われる口腔粘膜病変の検査: 細胞診と生検. 大分歯界月報 2016年10月号 No. 760, 15-19頁, 2016

高橋喜浩. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期 発見のための基礎知識」 第 4 回 口腔がんの画像 検査法. 大分歯界月報 2016 年 11 月号 No. 761, 19-21 頁, 2016

その他

河野憲司.「性差と口腔疾患」. 朝日新聞 朝刊, 2016年1月1日

河野憲司.3次元立体モデルを用いた顎骨疾患の治療.大分大学医学部附属病院院内誌 かけはし第64号,2016年1月1日

河野憲司. Q&A コーナー「質問:大分大学医学部附属病院における口唇口蓋裂治療についてお教えください。お答え:大分大学医学部附属病院歯科口腔外科 河野憲司先生」. JCPF 会報 第82号, 2016年9月20日

河野憲司.健康リサーチ「来月 口腔がん検診」, 大分合同新聞 朝刊, 2016年10月24日

河野憲司.「11月8日はいい歯の日」, 読売新聞 朝刊, 2016年10月29日

河野憲司. 巻頭言「口腔外科医のリベラルアーツ」 日本口腔外科学会雑誌 62(12):1, 2016

2017年

原著•症例報告

Tatsuyuki Kono, Yoshihiro Takahashi, Kazuhiro Kawamura, Ayaka Abe and Kenji Kawano. Relationship between proliferative activity of tumor cells and the enlargement pattern of metastatic lymph nodes in oral squamous cell carcinomas. Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine and Pathology 29(2):116-121, 2017

Noriaki Yamamoto, Yoshihiro Takahashi, Tatsuyuki Kono, Ayaka Abe, Kazuhiro Kawamura, Takaaki Joujima, Nao Wakasugi-Sato, Shun Nishimura, Masafumi Oda, Tatsurou Tanaka, Shinji Kito, Kenji Kawano and Yasuhiro Morimoto. Importance of absorbable surgical sutures for the prevention of stitch abscess after surgery in patients with oral squamous cell carcinoma. Medicina Oral Patologia Oral y Cirugia Bucal 22(3):e349-353, 2017

田嶋理江, 手島理絵, 小原正寛, 渡邊啓次朗, 野口香緒里, 河野憲司. 上顎前歯部歯槽に生じた骨軟骨腫の1例. 日本口腔外科学会雑誌 63(3): 316-319, 2017

山本哲彰,山内健介,野上晋之介,小原正寛,渡 邊啓次朗,吉賀大午,河野憲司,高橋哲.口腔内 同時多重性癌(舌粘表皮癌と下顎歯肉扁平上皮癌) の1例.九州歯科学会雑誌 71(1):10-14,2017

著書

河野憲司.福井次矢,高木誠,小室一成編集,歯科・口腔外科疾患 口内炎(舌炎,再発生アフタを含む),今日の治療指針 2017,医学書院:1538-1539頁,2017

山本哲彰,河野憲司. 監修 全国医学部附属病院 歯科口腔外科科長会議,第3章各論1.歯の疾患 歯槽膿漏. 口の中がわかるビジュアル歯科口腔外 科学読本,クインテッセンス出版株式会社,84頁, 2017

高橋喜浩,河野憲司. 監修 全国医学部附属病院 歯科口腔外科科長会議,第3章各論3.先天異常・変形症 歯の数の異常 萌出時期の異常. 口の 中がわかるビジュアル歯科口腔外科学読本,クイ ンテッセンス出版株式会社,100-101頁,2017

総説

高橋喜浩. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期発見のための基礎知識」第5回 口腔がんの治療: 早期がんと進行がんの違い. 大分歯界月報 2017 年1月号 No. 763, 25-28 頁, 2017

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「口腔がん早期発見のための基礎知識」第6回 口腔前がん病変への対応. 大分歯界月報 2017 年 3 月号 No. 765,

22-24 頁, 2017

河野憲司.シンポジウム「口腔がん検診~マネージメントとアセスメント~」大分県における口腔がん早期発見活動:いかにして口腔がんに対する住民の関心を高めるか.日本口腔腫瘍学会誌29(3):111-119,2017

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「最近の口腔外科診療の進歩 Recent Advances in Oral Surgery」第 1 回 顎骨骨髄炎と顎骨壊死. 大分歯界月報2017年5月号 No. 767, 19-21頁, 2017

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「最近の口腔外科診療の進歩 Recent Advances in Oral Surgery」第3回 顎顔面外傷(顎骨骨折). 大分歯界月報 平成29年9月 No.771, 18-21頁, 2017

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「最近の口腔外科診療の進歩 Recent Advances in Oral Surgery」第4回 口唇・口蓋裂. 大分歯界月報 平成29年11月 No.773, 12-13頁, 2017

河野憲司. 国東市民病院創立 60 周年を祝しまして. 国東市民病院 60 周年記念誌, 27 頁, 2017

その他

河野憲司.「口腔環境と全身健康のつながり」,朝 日新聞朝刊,2017年1月1日

口腔がん検診 10 年目, 大分合同新聞 朝刊, 2017 年9月25日

河野憲司. 口腔がん検診、受診を,大分合同新聞 朝刊,2017年10月2日

河野憲司. 糖尿病・がんの予防のために良好な口腔衛生を保つことが重要(広告). 読売新聞 11月8日

2018年

原著・症例報告

Teshima R, Hanada K, Akada J, Kawano K, Yamamoka Y. Aggregatibacter actinomycetemcomitans infection causes DNA double-strand breaks in host cells. Genes to Cells 23(4):264-273, 2018

Yuzo Oyama, Haruto Nishida, Takahiro Kusaba, Hiroko Kadowaki, Motoki Arakane, Junpei Wada, Shogo Urabe, Shigeo Yokoyama, Masashi Suzuki, Kenji Kawano, Tsutomu Daa. Difference in transducin-like enhancer of split 1 protein expression between basal cell adenomas and basal cell adenocarcinomas — an immunohistochemical study. Diagnostic Pathology 13:48, 2018

Kaori Noguchi, Naganori Kamiyama, Shinya Hidano, Yoshiko Gendo, Akira Sonoda, Takashi Ozaki, Haruna Hirose, Nozomi Sachi, Benjawan Saechue, Sotaro Ozaka, Yuki Eshita, Kazuhiro Mizukami, Kenji Kawano, Takashi Kobayashi. Autoimmune sialadenitis is associated with the upregulation of chemokine/chemokine receptor pairs in T cell-specific TRAF6-deficient mice. BBRC 504(1):245-250, 2018

著 書

なし

総説

阿部史佳. 口腔外科疾患シリーズ「最近の口腔外科診療の進歩 Recent Advances in Oral Surgery」第5回 口腔粘膜疾患. 大分歯界月報 平成30年1月 No.775,22-23頁,2018

河野辰行. 平成 29 年度由布口腔がん検診の報告. 大分歯界月報 平成 30 年 1 月 No. 775, 24-25 頁, 2018

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「最近の口腔外科診療の進歩 Recent Advances in Oral Surgery」第6回 口腔がん. 大分歯界月報 平成30年3月No.777,5-7頁,2018

河野憲司. 平成 29 年度の大分県における口腔がん 検診の結果報告. 大分歯界月報 平成 30 年 5 月 No. 779, 21-25 頁, 2018

河野憲司. 口腔外科疾患シリーズ「口腔内科的疾患の基礎知識」第1回 口腔前がん病変から口腔潜在的悪性疾患への用語変更について. 大分歯界月報 平成30年6月 No.780,4-6頁,2018

河野憲司, 口腔外科シリーズ「口腔内科的疾患の 基礎知識」第2回 シェーグレン症候群. 大分歯 界月報 平成 30 年 7 月 No. 781, 3-5 頁, 2018

阿部史佳, 口腔外科シリーズ「口腔内科的疾患の基礎知識」第 3 回 IgG4 関連疾患. 大分歯界月報平成 30 年 9 月 No.783, 15–17 頁, 2018

河野憲司,川村和弘. 口腔外科シリーズ「口腔内科的疾患の基礎知識」第 4 回 味覚障害. 大分歯界月報 平成 30 年 11 月 No. 785, 22-25 頁, 2018

その他

ベトナムで 15 回目の活動. 大分合同新聞 朝刊 2 月 26 日 2018

健康リサーチ「ミャンマーで医療援助活動 大分 大歯科口腔外科」,大分合同新聞 朝刊,2018年3 月19日

若手医師を交換留学 大分大とネパール大学が国際交流協定,大分合同新聞 朝刊,2018年4月9日

河野憲司. 「全身の健康維持は口の健康から(広告)」,朝日新聞,2018年4月14日

河野憲司. 健康リサーチ「増える高齢者の口腔がん 気づかず発見遅れるケースも 受診呼び掛け由布市で30日無料の検診」,大分合同新聞 朝刊,2018年9月1日

2019年

原著・症例報告

なし

著書

なし

総説

河野憲司. 口腔外科シリーズ「口腔内科的疾患の 基礎知識」第5回 舌の痛み. 大分歯界月報 平成 31年2月 No.788, 6-7頁, 2018

河野憲司. 口腔外科シリーズ「口腔内科的疾患の 基礎知識」第6回 三叉神経痛. 大分歯界月報 平成31年3月 No. 789, 4-7頁, 2018

河野憲司. 2019年度口腔外科シリーズ「こんな時、 どうする!?特殊な患者のトラブル対応策」第 1 回 抗血栓療法を受けている患者に抜歯後出血を 生じた時. 大分歯界月報 令和元年 7 月 No. 793, 4-6 頁, 2019

河野辰行. 2019年度口腔外科シリーズ「こんな時、 どうする!? 特殊な患者のトラブル対応策」第 2 回 抜歯後に骨吸収抑制薬関連顎骨壊死 (ARONJ) を起こしてしまった時. 大分歯界月報 令和元年 8月 No. 794, 5-7 頁, 2019

河野憲司. 2019年度口腔外科シリーズ「こんな時、どうする!? 特殊な患者のトラブル対応策」第3回 心疾患を有する患者の歯科処置後に発熱を生じた時. 大分歯界月報 令和元年 9 月 No. 795, 14-17 頁, 2019

河野憲司. 2019 年度口腔外科シリーズ「こんな時、 どうする!? 特殊な患者のトラブル対応策」第 4 回 急に開口障害が出現した時. 大分歯界月報 令和元年11月 No. 797, 15-17頁, 2019

その他

河野憲司. 「全身の健康維持は口の健康から(広告)」, 朝日新聞, 2019年5月24日

河野憲司. 広報・渉外委員会報告 アメリカロ腔内 科学会 (AAOM) 2019. 日本口腔内科学会雑誌 25(1):31-33, 2019

河野憲司 大学便り 医大ケ丘通信 第22号「大分大学医学部歯科口腔外科学講座の紹介」 大分県 医師会報第759号,1-2頁,平成29年12月10日

高橋喜浩. 歯科口腔外科. 平成 30 年度 中津市民 病院年報, 52-53 頁, 2019 年

口腔がん 早期に発見を 来月、大分大病院が由 布市で検診,大分合同新聞 朝刊,2019年6月16 日

ネパールで口腔がん調査 大分大医学部とカトマンズ大共同研究,大分合同新聞 朝刊,2019年10月21日

河野憲司. 口腔がんの早期発見には"意識して見る"ことが重要,読売新聞,2019年10月31日

歯周病と全身の健康,西日本新聞,2019年11月8日

河野憲司. 大分大学医学部歯科口腔外科学講座・同医学部附属病院歯科口腔外科. 日本口腔内科学会雑誌, 25(2):57-58, 2019

2020年

原著・症例報告

Hiroko Kadowaki, Yuzo Oyama, Haruto Nishida, Takahiro Kusaba, Motoki Arakane, Kazuhiro Kawamura, Kenji Kawano, Tsutomu Daa. A case of desmoplastic fibroma of bone with CTNNB1 point mutation. Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology and Oral Radiology. 129(4):e230-e233, 2020

Kazuhiro Kawamura, Tsutomu Daa, Kenji Kawano, Shigeo Yokoyama. Activation of the RAS/ERK signaling pathway by RASAL1 and its clinical significance in squamous cell carcinomas of the tongue. Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology. 32(5):400-405, 2020

著書

河野憲司分担著,出光俊郎,神部芳則(編集). E. 口腔出血・紫斑 1. 白血病. 口腔粘膜・皮膚症状から「見抜く」全身疾患―オラドローム・デルマドローム 155-156 頁,南江堂 10 月,2020

総説

なし

その他

阿部史佳,河野憲司. 2019 年度口腔外科シリーズ「こんな時、どうする!? 特殊な患者のトラブル対応策」第5回 頭頚部領域の放射線治療を受けた患者に治療困難な歯牙が見られる時. 大分歯界月報 No. 799, 19-21 頁,令和2年1月

河野憲司,大学便り 医大ヶ丘通信 第47号 大分大学医学部歯科口腔外科学講座の紹介:海外 活動に関して. 第784号,48-49頁,2020年

河野憲司. 2019年度口腔外科シリーズ「こんな時、どうする!? 特殊な患者のトラブル対応策」第6回 再建顎に対して補綴治療を行う時:注意点とトラブル対応策. 大分歯界月報 No. 801, 12-14頁,令和2年3月

河野憲司,河野辰行.平成30年度(2018年度)の 大分県における口腔がん検診の結果報告.大分歯 界月報 No.801, 15-18頁,令和2年3月

河野憲司,河野辰行.令和1年度(2019年度)の 大分県における口腔がん検診の結果報告.大分歯 界月報 No.801,19-23頁,令和2年3月

河野憲司, 高齢化と口の健康. 朝日新聞, 2020 年 4月18日

河野憲司. 口腔がんの早期発見には"意識して見る"ことが重要,読売新聞,2020年11月27日

高橋喜浩. 歯科口腔外科. 令和元年度 中津市民病院年報, 59-60, 2020年

2021年

原著•症例報告

Ayaka Abe, Tatsuyuki Kono, Kana Uchida, Yoshihiro Takahashi and Kenji Kawano Osteosarcoma of the jaw: Report of four cases. Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology (in submission)

著書

なし

総説

なし

その他

河野憲司. 2020 年度口腔がん検診 実施報告. 大 分歯界月報 No. 807, 9-10 頁, 令和 3 年 3 月

河野憲司,野口香緒里. 2021 年度口腔外科シリーズ「骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に関する最近の知見」 第 2 回 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の予防:骨吸収抑制薬の投与開始前に必要な歯科処置. 大分歯界月報 No. 809, 14-16 頁,令和 3 年 7 月

河野憲司. 口腔がんと口腔前がん病変. 朝日新聞, 2021年5月22日

河野憲司. 口腔がんの治療-早期発見・早期治療 の重要性. 読売新聞, 2021 年 6 月 26 日

学会発表

2015年

手島理絵,河野辰行,田代舞,阿部史佳,吉川宜近,河野憲司.口底、軟口蓋、下咽頭、頸部食道に生じた同時性4重癌の1例.第33回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2015.1.29,奈良県新公会堂

川村和弘, 駄阿勉, 横山繁生, 河野憲司.口腔扁平上皮癌における Ras および Ras-GTPase Activating Proteins (Ras-GAPs) の検討. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 2015.1.29, 奈良県新公会堂

板井健,高橋喜浩,河野辰行,山本哲彰,冨永和宏,土生学,吉岡泉,國領真也,河野憲司.大分県における口腔がん検診で発見された口腔癌の5症例.第33回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2015.1.29,奈良県新公会堂

河野憲司,高橋喜浩,山本哲彰,河野辰行,大鋸優香,山崎靖子.口腔癌と歯周病の関連:不健康な歯周組織は口腔癌の危険因子か? 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2015.1.29,奈良県新公会堂

高橋喜浩,河野辰行,山本哲彰,阿部史佳,川村和弘,小原正寛,河野憲司.複数回の術前頸部エコー検査の有用性と問題点の検討-転移診断症例と後発転移症例の比較から-.第33回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2015.1.30,奈良県新公会堂

高橋喜浩,河野辰行,山本哲彰,阿部史佳,小野敬一郎,河野憲司.口腔扁平上皮癌頸部後発転移症例の転移様相に関する検討:3個以上の転移もしくは被膜外浸潤を有した症例について.第69回日本口腔科学会学術集会,2015.5.14,大阪国際会議場(大阪府大阪市)

山本哲彰,菓子野元郎,小橋川新子,吉岡俊一,阿部史佳,河野辰行,高橋喜浩,河野憲司.放射線耐性口腔扁平上皮癌細胞の樹立とその解析.第69回日本口腔科学会学術集会,2015.5.14,大阪国際会議場(大阪府大阪市)

小原正寬, 田嶋理江, 手島理絵, 長尾拓郎, 平野

公彦,河野憲司.再発を繰り返した歯肉の周辺性 巨細胞修復性肉芽腫の1 例報告と文献的考察.第 69回日本口腔科学会学術集会,2015.5.15,大阪国 際会議場(大阪府大阪市)

Ayaka Abe, Tatsuyuki Kono, Noriaki Yamamoto, Yoshihiro Takahashi and Kenji Kawano. QOL Assessment Using UW-QOL Questionnaire after Partial Glossectomy in Tongue Cancer Patients. 第 39 回日本頭頸部癌学会,第 4 回アジア頭頸部癌学会,2015.6.5,神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

Kenji Kawano, Ayaka Abe, Tatsuyuki Kono and Noriaki Yamamoto, Yoshihiro Takahashi. Distant Metastasis in Patient with Loco-regionally Controlled Head and Neck Squamous Cell Carcinoma. 第 39 回日本頭頸部癌学会,第 4 回アジア頭頸部癌学会,2015.6.5,神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

山本哲彰,高橋喜浩,河野辰行,阿部史佳,田嶋 理江,板井健,河野憲司. 当科において根治手術 を行った上顎歯肉扁平上皮癌 T4 症例の検討. 九州 地区口腔癌研究会 第19回学術講演会 2015.6.26, 長崎ブリックホール国際会議場(長崎県長崎市)

高橋喜浩,河野辰行,山本哲彰,阿部史佳,田嶋 理江,板井健,河野憲司. 頬粘膜扁平上皮癌切除 後の創閉鎖についての検討. 九州地区口腔癌研究 会 第19回学術講演会,2015.6.26,長崎ブリック ホール国際会議場(長崎県長崎市)

内田佳奈,高橋喜浩,山本哲彰,河野辰行,田嶋理江,阿部史佳,吉岡俊一,板井健,小原正寛,長尾拓郎,平野公彦,小野敬一郎,河野憲司.薬剤関連顎骨壊死の治療に関する臨床的検討.第83回日本口腔外科学会九州支部学術集会,2015.6.27,長崎ブリックホール国際会議場(長崎県長崎市)

山崎靖子,大鋸優香,高橋喜浩,柳澤繁孝,夏目長門,河野憲司.ベトナム社会主義共和国ベンチェ省における口唇口蓋裂医療援助に参加して:患者の口腔衛生状態と今後の課題.第12回日本口腔ケア学会総会・学術大会,2015.6.27,海峡メッセ下関(山口県下関市)

河野憲司,岡村和彦,阿部史佳,河野辰行,田嶋理江. Solid variant of keratocystic odontogenic tumor of the mandible: Evidence as a neoplastic

entity of KCOT. 第 25 回日本口腔内科学会学術大会, 2015.9.18, 大阪大学(吹田キャンパス) コンベンションセンター(大阪府吹田市)

阿部史佳,河野辰行,田嶋理江,内田佳奈,河野憲司. 当科における 40 歳未満の口腔扁平上皮癌の臨床的検討. 第 25 回日本口腔内科学会学術大会,2015.9.18,大阪大学(吹田キャンパス)コンベンションセンター(大阪府吹田市)

高橋喜浩,内田佳奈,阿部史佳,板井健,手島理 絵,長尾拓郎,渡邊啓次朗,平野公彦,小原正寛, 河野憲司.薬剤関連顎骨壊死の外科的治療に関す る臨床的検討.第60回日本口腔外科学会総会・学 術大会,2015.10.16,名古屋国際会議場(愛知県 名古屋市)

田嶋理江,高橋喜浩,山本哲彰,川村和弘,野口香緒里,小野敬一郎,吉岡俊一,山形純平,河野憲司.外側咽頭後リンパ節に転移を生じた上顎歯肉扁平上皮癌の2例.第60回日本口腔外科学会総会・学術大会,2015.10.16,名古屋国際会議場(愛知県名古屋市)

2016年

高橋喜浩,河野辰行,阿部史佳,山本哲彰,板井健,田嶋理江,河野憲司.口腔扁平上皮癌の頸部リンパ節後発転移に対する超音波診断と治療に関する臨床的検討.第34回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2016.1.21,横浜市開港記念会館

山本哲彰,高橋喜浩,河野辰行,阿部史佳,田嶋 理江,板井健,河野憲司.当科において根治手術 を行った上顎歯肉扁平上皮癌症例の検討.第34回 日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2016.1.21,横 浜市開港記念会館

Kenji Kawano and Tatsuyuki Kono. Cancer development in oral lichen planus: Change of clinical findings during long-term follow-up, 6th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of Nepalese Association of Oral and Maxillofacial Surgeons and Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons, 2016.3.26 Hotel Shanker, Kathmandu, Nepal

Tatsuyuki Kono and Kenji Kawano. Mandibular reconstruction by vascularized fibula flap: Our experience of 18 cases. 6th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of Nepalese Association of Oral and Maxillofacial Surgeons and Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons, 2016.3.26 Hotel Shanker, Kathmandu, Nepal

阿部史佳,河野辰行,山本哲彰,高橋喜浩,河野憲司. 40 歳未満の若年者口腔扁平上皮癌に関する臨床的検討. 第 40 回日本頭頸部癌学会,2016.6.9,ソニックシティ(埼玉県さいたま市)

河野憲司, 高橋喜浩, 河野辰行, 山本哲彰, 阿部 史佳. 口腔扁平上皮癌患者の頸部リンパ節に対す る当科の管理体制と今後の課題. 第40回日本頭頸 部癌学会, 2016.6.10, ソニックシティ(埼玉県さ いたま市)

河野辰行,高橋喜浩,山本哲彰,田嶋理江,手島理絵,阿部史佳,池田麻美,川村和弘,小原正寛,渡邊啓次朗,野口香緒里,内田佳奈,小野敬一郎,平野公彦,河野憲司.当科における口腔がん早期発見・早期治療への取り組み;由布口腔がん検診について.九州地区口腔癌研究会第20回学術講演会,2016.6.17,九州歯科大学講堂(北九州市)

山本哲彰,阿部史佳,河野辰行,田嶋理江,川村和弘,高橋喜浩,河野憲司.海綿静脈洞へ転移したと考えられた下顎歯肉扁平上皮癌の1 例. 九州地区口腔癌研究会第20回学術講演会,2016.6.17,九州歯科大学講堂(北九州市)

小原正寛,高橋喜浩,河野辰行,阿部史佳,平野公彦,小野敬一郎,山形純平,河野憲司.右頬粘膜下軟組織に発生した周辺性エナメル上皮腫の1例.第84回日本口腔外科学会九州支部学術集会,2016.6.18,九州歯科大学講堂(北九州市)

池田麻美,高橋喜浩,河野憲司.大分県における 口唇・口蓋裂児出生頻度:2008年~2013年.第5 回日本小児診療多職種研究会,2016.7.30,パシフィコ横浜会議センター(横浜市)

山本哲彰,阿部史佳,河野辰行,田嶋理江,川村 和弘,渡邊啓次朗,手島理絵,小原正寛,内田佳 奈,野口香緒里,秋本眞之介,高橋喜浩,河野憲 司.上顎に発生した歯原性粘液腫の1例.第49回 日本口腔科学会九州地方部会,2016.10.15,沖縄 県男女共同参画センターているる(沖縄県那覇市) 阿部史佳,吉岡俊一,清水史明,上原幸,平野隆,鈴木正志,三串伸哉,河野憲司.下顎歯肉癌の放射線治療後に生じた合併症に対して複数の診療科で加療を行った1例.第54回日本癌治療学会学術集会,2016.10.22,パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

手島理絵,田嶋理江,河野憲司.口腔扁平上皮癌 患者における唾液・歯垢・腫瘍組織内の細菌叢の 検討.第 61 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 2016.11.25,幕張メッセ (千葉県千葉市)

河野辰行,高橋喜浩,山本哲彰,阿部史佳,川村 和弘,内田佳奈,小野敬一郎,平野公彦,山形純 平,河野憲司.当科で実施した下顎骨関節突起骨 折に対する保存的治療の検討.第61回日本口腔外 科学会総会・学術大会,2016.11.26,幕張メッセ (千葉県千葉市)

N. Yamamoto, G. Kashino, K. Kawano and S. Kobashikawa. Establishing and analyzing clinically radioresistant oral squamous cell cancer cells. American Society for Cell Biology 2016 Annual Meeting, 2016.12.05, Moscone Center, San Fancisco, California, USA

2017年

川村和弘,阿部史佳,手島理絵,小原正寛,高橋喜浩,河野憲司. 口腔白板症に対する擦過細胞診の検討. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2017.1.26,福岡国際会議場(福岡市)

山本哲彰,渡邊啓次朗,川村和弘,阿部史佳,河野辰行,高橋喜浩,河野憲司.臨床的放射線耐性口腔扁平上皮癌細胞の樹立とその解析.第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2017.1.26,福岡国際会議場(福岡市)

野口香緒里,山本哲彰,河野辰行,田嶋理江,内田佳奈,柳澤繁孝,河野憲司.51個の頸部リンパ節に後発転移を生じた上顎歯肉扁平上皮癌の1例.第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2017.1.27,福岡国際会議場(福岡市)

河野憲司. シンポジウム 口腔がん検診~マネージメントとアセスメント~. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2017.1.27,福岡国際会議場(福岡市)

Kenji Kawano and Ayaka Abe. Efficacy of topical steroid therapy combined with antifungal oral rinse against oral lichen planus. 7th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of Nepalese Association of Oral and Maxillofacial Surgeons and Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons, 2017.2.4, Hotel Annapurna, Kathmandu, Nepal

Ayaka Abe and Kenji Kawano. Oral squamous cell carcinomas of young adults less than 40 years of age. 7th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of Nepalese Association of Oral and Maxillofacial Surgeons and Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons, 2017.2.4, Hotel Annapurna, Kathmandu, Nepal

Rie Teshima, Takashi Matsumoto, Kenji Kawano and Yoshio Yamaoka. 16S metagenomic analysis of intratumoral bacterial flora in oral cancer patients. 2017 American Academy of Oral Medicine Annual Conference, 2017. 4.8, Hyatt Regency Grand Cypress, Orlando, Florida, USA

渡邊啓次朗,阿部史佳,河野辰行,川村和弘,小原正寛,内田佳奈,手島理絵,田嶋理江,山本哲彰,河野憲司. 原発性免疫不全症候群患者に発症した硬口蓋進行癌の1例.第71回日本口腔科学会学術集会,2017.4.28,ひめぎんホール(愛媛県松山市)

阿部史佳,河野辰行,山本哲彰,高橋喜浩,河野 憲司. 顎骨骨肉腫の4例. 第41回日本頭頸部癌学 会,2017.6.9,ウェスティン都ホテル京都(京都 市)

河野辰行,阿部史佳,山本哲彰,高橋喜浩,河野憲司.肺転移に対して化学療法が奏功した口腔悪性腫瘍2 例の報告.九州地区口腔癌研究会第21回学術講演会,2017.7.7,鹿児島県医師会館(鹿児島市)

高橋喜浩,川村和弘,渡邊啓次朗,小原正寛,手島理絵,野口香緒里,河野憲司.中津市民病院歯科口腔外科開設から半年間に当科を受診した骨吸収抑制薬関連顎骨壊死11症例の臨床的検討.第85回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2017.7.8,鹿児島県医師会館4階「大ホール」(鹿児島市)

川村和弘,山本哲彰,阿部史佳,田嶋理江,河野辰行,内田佳奈,小野敬一郎,平野公彦,河野憲司.左上顎洞後壁に位置した石灰化上皮性歯原性腫瘍の1例.第85回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2017.7.8,鹿児島県医師会館4階「大ホール」(鹿児島市)

河野憲司,川村和弘,阿部史佳,田嶋理江,河野辰行,内田佳奈.口腔扁平上皮癌における HlF1 α と Her3/ErbB3 の発現とその臨床的意義. 第 27 回日本口腔内科学会 第 30 回日本口腔診断学会合同学術大会,2017.9.9,北海道大学学術交流会館(札幌市)

川村和弘,阿部史佳,田嶋理江,内田佳奈,河野憲司.口腔粘膜病変における擦過細胞診の異型上皮検出精度.第27回日本口腔内科学会第30回日本口腔診断学会合同学術大会,2017.9.9,北海道大学学術交流会館(札幌市)

河野憲司,阿部史佳,川村和弘,渡邊啓次朗,山本哲彰.口腔扁平上皮癌における laminin332 とintegrin-linked kinase の発現. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2017.10.20,国立京都国際会館(京都市)

阿部史佳,河野憲司,合島怜央奈,東條格,松永和秀,林利彦,鄭漢忠,野口誠,栗田賢一.「第7回日本・ネパール口腔外科学会合同学術会議ならびに臨床研修」への参加報告.第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2017.10.20,国立京都国際会館(京都市)

高橋喜浩,河野辰行,田嶋理江,手島理絵,小原正寛,野口香緒里,河野憲司.院内入院支援センターを介した周術期口腔管理の医科歯科および病診連携の現状と問題点.第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2017.10.21,国立京都国際会館(京都市)

大鋸優香,山崎靖子,田嶋理江,河野憲司.頭頸部がん化学放射線療法患者に対する周術期口腔機能管理の効果.第62回日本口腔外科学会総会・学術大会「第11回歯科衛生士研究会」,2017.10.21,国立京都国際会館第8会場(京都市)

2018年

河野憲司,河野辰行,阿部史佳,山本哲彰,高橋喜浩,川村和弘. 口腔扁平上皮癌 NO neck の管理:超音波検査による後発リンパ節転移の早期検出と頸部治療成績. 第 36 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2018.1.25,新潟グランドホテル(新潟市)

Kenji Kawano, Ayaka Abe. Treatment of advanced ameloblastoma of the mandible in children and adolescents. 第8回日本・ネパールロ腔外科合同学術会議(8th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS), 2018.2.3, Hotel Shankar (Kathmandu, Nepal)

Ayaka Abe, Kenji Kawano. Malignant transformation of epithelial dysplasia remaining at the surgical margin in oral squamous cell carcinoma. 第8回日本・ネパール口腔外科合同学術会議(8th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS), 2018. 2. 3,Hotel Shankar(Kathmandu, Nepal)

Kenji Kawano, Ayaka Abe. Topical steroid therapy combined with antifungal oral rinse against oral lichen planus. The 2018 AAOM (American Academy of Oral Medicine) Annual Conference, 2018.4.12, Hyatt Regency San Antonio (San Antonio, Texas, America)

Ayaka Abe, Kenji Kawano. Local recurrence and epithelial dysplasia at the surgical margin in oral squamous cell carcinoma. The 2018 AAOM (American Academy of Oral Medicine) Annual Conference, 2018.4.12, Hyatt Regency San Antonio (San Antonio, Texas, America)

川村和弘,野口香緒里,内田佳奈,小原正寛,阿 部史佳,河野憲司.神経浸潤が深部再発の原因と 考えられた舌扁平上皮癌の3例.第72回 NPO 法人 日本口腔科学会学術集会,2018.5.12,ウインクあ いち(名古屋市)

渡邊啓次朗, 手島理絵, 池田麻美, 河野辰行, 山本哲彰, 河野憲司. 当科におけるエナメル上皮腫の臨床的統計. 第72回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 2018.5.12, ウインクあいち (名古屋市)

山本哲彰, 河野辰行, 河野憲司. TNM 分類改訂によ

る舌癌 stage の変化と治療成績との関連. 九州地 区口腔癌研究会 第 22 回学術講演会, 2018.6.29, 国立病院機構九州医療センター 3F 講堂(福岡市)

手島理絵,山本哲彰,川村和弘,高橋喜浩,平野公彦,河野憲司.小児の下顎骨に発症した類腱線維腫の1例.第86回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2018.6.30,国立病院機構九州医療センター3F講堂(福岡市)

河野辰行,阿部史佳,池田麻美,内田佳奈,田嶋 理江,小野敬一郎,河野憲司.片側性下顎骨関節 突起骨折の保存療法に関する臨床的検討.第86回 (公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会, 2018.6.30,国立病院機構九州医療センター 3F 講堂 (福岡市)

高橋喜浩,渡邊啓次朗,小原正寛,野口香緒里,河野憲司.ステロイドとビスホスホネート製剤併用で発生した骨吸収抑制薬関連顎骨壊死 4 症例の臨床的検討.第86回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2018.6.30,国立病院機構九州医療センター3F講堂 (福岡市)

河野憲司,阿部史佳,河野辰行,内田佳奈.口腔扁平苔癬に対するベクロメタゾンプロピオン酸エステル噴霧・アムホテリシン B 含嗽併用療法.第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会,2018.9.15,横浜市開港記念会館(横浜市)

阿部 史 佳 , 河 野 憲 司 . UCSF Oral Medicine Preceptorship Program での研修について. 第 28 回日本口腔内科学会・第 31 回日本口腔診断学会合同学術大会, 2018.9.15, 横浜市開港記念会館 (横浜市)

阿部史佳,河野辰行,川村和弘,池田麻美,内田佳奈,後藤満帆,佐藤裕太,田嶋理江,平野公彦,河野憲司.口腔扁平苔癬を併発した口腔多発癌症例の臨床的検討.第63回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2018.11.2,幕張メッセ国際会議場・国際展示場(千葉市)

高橋喜浩,川村和弘,河野憲司.院内入院支援センターを介した効率的な周術期口腔管理についての検討.第63回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2018.11.3,幕張メッセ国際会議場・国際展示場(千葉市)

河野憲司,渡邊啓次朗,野口香緒里,小原正寛,山本哲彰,真辺昌之,篠田茉央,小野敬一郎,高橋喜浩. 抜歯創の治癒不全を契機に当科を受診した歯肉癌患者の5症例.第63回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2018.11.3,幕張メッセ国際会議場・国際展示場(千葉市)

Noriaki Yamamoto, Tatsuyuki Kono, Keijirou Watanabe, Kenji Kawano. Changes of DNA repair capacity and EMT-related protein expression by irradiation in oral squamous carcinoma cells. 13th Asian Congress on Oral & Maxillofacial Surgery (第 13 回アジア口腔顎顔面外科学会), 2018.11.9, Taipei Marriott Hotel (台湾)

Tatsuyuki Kono, Noriaki Yamamoto, Ayaka Abe, Kazuhiro Kawamura, Kenji Kawano. Clinical evaluation of mandibular reconstruction surgery with vascularized fibular frap. 13th Asian Congress on Oral & Maxillofacial Surgery (第 13 回アジアロ腔顎顔面外科学会), 2018.11.10, Taipei Marriott Hotel (台湾)

山本哲彰,河野辰行,阿部史佳,川村和弘,渡邊 啓次朗,小原正寬,野口香緒里,池田麻美,真辺 昌之,後藤満帆,佐藤裕太,篠田茉央,河野憲司. 局所制御下に肺転移を生じた口腔扁平上皮癌の臨 床的検討. 第51回 NPO 法人日本口腔科学会九州地 方部会,2018.12.8,北九州国際会議場 国際会議 室

2019年

渡邊啓次朗,川村和弘,野口香緒里,山本哲彰,河野憲司.下顎骨エナメル上皮腫の外科治療において開窓処置を先行する意義について.第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2019.1.24,長崎ブリックホール(長崎市)

河野憲司,河野辰行,阿部史佳,川村和弘,山本哲彰,渡邊啓次朗,野口香緒里,高橋喜浩.口腔扁平上皮癌の頸部リンパ節後発転移に対する当科の治療成績と予防的頸部郭清の適用についての考察.第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会2019.1.25,長崎ブリックホール(長崎市)

川村和弘,阿部史佳,河野辰行,山本哲彰,河野憲司. 舌扁平上皮癌における組織学的神経周囲浸

潤の臨床的意義についての検討. 第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会2019.1.25, 長崎ブリックホール(長崎市)

Kazuhiro Kawamura, Keijiro Watanabe, Kenji Kawano. Scraping cytology for detection of atypical cells in the oral mucosa. 第9回日本・ネパールロ腔外科合同学術会議 (9th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS) 2019.2.2, Dhulikhel lodge resort (Dhulikhel, Nepal)

Keijiro Watanabe, Kazuhiro Kawamura, Kenji Kawano. A comparative study of marsupialization cases versus non-marsupialization cases of mandibulur ameloblastoma: histological findings of surgical materials. 第 9 回日本・ネパールロ腔外科合同学術会議(9th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS) 2019.2.2, Dhulikhel lodge resort (Dhulikhel, Nepal)

河野辰行,川村和弘,阿部史佳,渡邊啓次朗,池田麻美,野口香緒里,山本哲彰,河野憲司.口腔扁平上皮癌の後発転移リンパ節の増大速度と癌細胞の生物学的特性の関連.第73回NPO法人日本口腔科学会学術集会,2019.4.21,ウェスタ川越(川越市)

Kenji Kawano, Ayaka Abe. Nuclear polymorphism is a predictive marker of multiple nodal metastasis in oral squamous cell carcinomas. 2019 American Academy of Oral Medicine Annual Conference (アメリカロ腔内科学会 2019 年総会) 2019.5.24, Hyatt Regency New Orleans (New Orleans, Louisiana)

Ayaka Abe, Kenji Kawano. Multiple oral cancer in patients with oral lichen planus. 2019 American Academy of Oral Medicine Annual Conference (アメリカロ腔内科学会 2019 年総会) 2019.5.23, Hyatt Regency New Orleans (New Orleans, Louisiana)

池田麻美,内田佳奈,阿部史佳,田嶋理江,河野祥子,中嶋将人,大村美弥,河野憲司.大分大学医学部附属病院の口唇口蓋裂診療体制と過去33年間の臨床統計.第43回日本口蓋裂学会総会・学術集会,2019.5.30,朱鷺メッセ 新潟コンベンションセ

ンター (新潟市)

阿部史佳,河野憲司. 口腔多発癌の臨床的検討: 口腔潜在的悪性疾患の関わりについて. 第43回日本頭頸部癌学会,2019.6.13,金沢市アートホール (金沢市)

河野憲司,河野辰行,阿部史佳.口腔扁平上皮癌 N0 neckの管理:予防的頸部郭清の適用についての 考察.第 43 回日本頭頸部癌学会,2019.6.14,金 沢市アートホール(金沢市)

後藤満帆,阿部史佳、池田麻美,川村和弘,佐藤裕太,田嶋理江,小野敬一郎,河野憲司.多発血管炎性肉芽腫症の再燃期に口腔病変を生じた1例.第87回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2019.6.29,長崎原爆資料館 平和会館ホール(長崎市)

篠田茉央,河野辰行,渡邊啓次朗,山本哲彰,野口香緒里,平野公彦,河野憲司.骨吸収抑制薬内服中の上顎歯肉癌患者の2症例.第87回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2019.6.29,長崎原爆資料館 平和会館ホール(長崎市)

高橋喜浩,川村和弘,内田佳奈,真辺昌之,河野憲司. 当科に紹介された急性歯性感染症症例の臨床的検討. 第87回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会,2019.6.29,長崎原爆資料館 平和会館ホール(長崎市)

後藤満帆,阿部史佳,田嶋理江,河野憲司.口腔病変が多発血管炎性肉芽腫症再燃の診断契機となった1例.第12回日本口腔検査学会、第29回日本口腔内科学会、第30回日本臨床口腔病理学会、第32回日本口腔診断学会合同学術大会,2019.9.22,一橋大学一橋講堂(東京都千代田区)

阿部史佳,川村和弘,後藤満帆,河野憲司.上顎前歯部に生じた巨大な顎嚢胞の1例.第12回日本口腔検査学会、第29回日本口腔内科学会、第30回日本臨床口腔病理学会、第32回日本口腔診断学会合同学術大会,2019.9.23,一橋大学一橋講堂(東京都千代田区)

川村和弘,河野辰行,内田佳奈,河野憲司.頸部 リンパ節に同時に転移を生じた上顎歯肉癌と胆嚢 癌の重複症例.第 12 回日本口腔検査学会、第 29 回日本口腔内科学会、第 30 回日本臨床口腔病理学 会、第 32 回日本口腔診断学会合同学術大会, 2019.9.23, 一橋大学一橋講堂(東京都千代田区)

川村和弘,河野辰行,阿部史佳,渡邊啓次朗,野口香緒里,池田麻美,山本哲彰,河野憲司.扁平上皮癌における NGF 発現の臨床病理学的意義.第64回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2019.10.25,札幌コンベンションセンター(札幌市)

高橋喜浩,川村和弘,内田佳奈,真辺昌之,河野憲司.当院で原病死した悪性腫瘍併発骨吸収抑制剤関連顎骨壊死5症例の検討.第64回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会,2019.10.25,札幌コンベンションセンター(札幌市)

佐藤裕太,川村和弘,後藤満帆,篠田茉央,内田 佳奈,池田麻美,阿部史佳,河野辰行,山本哲彰, 河野憲司.上顎前歯部に生じた炎症性傍側嚢胞の 1 例.第 52 回 NPO 法人日本口腔科学会九州地方部 会,2019.11.16,J:COM ホルトホール大分 市民ホ ール (大分市)

高橋喜浩, 川村和弘, 内田佳奈, 真辺昌之, 河野憲司. 右下顎骨に発生した Benign Fibrous Histiocytoma の1例. 第52回 NPO法人日本口腔科学会九州地方部会, 2019.11.16, J:COM ホルトホール大分 市民ホール (大分市)

小野敬一郎,河野辰行,平野公彦,田嶋理江,野口香緒里,河野憲司.保存的治療が奏功したARONJの8例.第52回NPO法人日本口腔科学会九州地方部会,2019.11.16,J:COMホルトホール大分市民ホール(大分市)

2020年

河野辰行,河野憲司. 大分県における地域と連携 した口腔がん早期発見システムの取り組み. 第 38 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2020.1.23, 一橋講堂,学士会館(東京都千代田区)

篠田茉央,阿部史佳,河野辰行,川村和弘,河野憲司.骨吸収抑制薬内服中の上顎歯肉癌の2症例:術後ARONJの予防.第38回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,2020.1.23,一橋講堂,学士会館(東京都千代田区)

Kenji Kawano. Management of NO Neck in Oral Squamous Cell Carcinomas: Concept and Protocol of our Department. 第 10 回日本・ネパール口腔 外科合同学術会議(10th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS), 2020.2.1, The Fern Residency Bharatpur(Chitwan, Nepal)

Kana Uchida, Kaori Noguchi, Kenji Kawano. IgG4-related disease: A case report. 第 10 回日本・ネパールロ腔外科合同学術会議(10th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS), 2020. 2. 1, The Fern Residency Bharatpur (Chitwan, Nepal)

Kaori Noguchi, Kana Uchida, Kenji Kawano. Th17 chemokine CCL20 has a possibility of inducing the submandibular gland specific sialadenitis. 第10回日本・ネパールロ腔外科合同学術会議(10th Annual Conference and Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS), 2020.2.1, The Fern Residency Bharatpur (Chitwan, Nepal)

大鋸優香,山崎靖子,河野憲司.局所管理ハイドロゲル創傷被覆・保護材使用患者における疼痛緩和効果の検討.日本歯科衛生学会 第15回学術大会,誌上開催 歯科衛生学会雑誌 15(1):83(2020年8月発行)

宮﨑英隆, 猪狩公宏, 久米川慎治, 原田浩之, 工藤敏文, 河野憲司, 朝村真一. インドシアニングリーン蛍光血管造影による皮弁血流の評価法. LASER WEEK IN KOCHI (第41回日本レーザー医学会総会、第30回日本光線力学学会学術講演会、第16回日本脳神経外科光線力学学会), 2020.10.1 (オンデマンド), web 開催

高橋喜浩,川村和弘,内田佳奈,河野憲司.当院にて加療された感染性心内膜炎患者における口腔内疾患との関連に関する臨床的検討.第65回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会,2020.11.13 (オンデマンド),名古屋国際会議場(名古屋市)

阿部史佳,池田麻美,田嶋理江,野口香緒里,平野公彦,小野敬一郎,河野憲司. 口腔粘膜の異型上皮におけるラミニン332 過剰発現の意義. 第65回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会,2020.11.13 (オンデマンド),名古屋国際会議場(名古屋市)

宮﨑英隆,河野辰行,河野憲司. Swinging eyelid technique による中顔面の骨折へのアプローチ. 第65回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会,2020.11.14 (オンラインライブ),名古屋国際会議場(名古屋市)

鎌手美栄,川村和弘,河野辰行,宮崎英隆,小野敬一郎,平野公彦,高橋喜浩,渡邊啓次朗,真辺昌之,河野憲司.遊離腓骨皮弁による顎骨再建を行った下顎骨中心性巨細胞肉芽腫の1例.第53回NPO法人日本口腔科学会九州地方部会,2020.11.28(オンラインライブ),web開催

若松りな,池田麻美,阿部史佳,内田佳奈,野口香緒里,後藤満帆,篠田茉央,田嶋理江,河野憲司.口唇口蓋裂児をもつ親に対する出生前相談の意義について:アンケート調査.第53回NP0法人日本口腔科学会九州地方部会,2020.11.28 (オンラインライブ),web 開催

2021年

川村和弘, 阿部史佳, 河野憲司. 口腔擦過細胞診における micronucleus の頻度の検討. 第 39 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 2021. 1. 28 Web 開催 (オンデマンド及びライブ配信 2021. 1. 28~2. 21)

阿部史佳,河野憲司,河野辰行,川村和弘. 口腔 粘膜の発癌過程におけるラミニン 3 3 2 発現の病 理学的意義. 第 39 回日本口腔腫瘍学会総会・学術 大会, 2021. 1. 28 Web 開催 (オンデマンド及びライ ブ配信 2021. 1. 28~2. 21)

Tatsuyuki Kono, Ayaka Abe, Kenji Kawano. Surgical treatment for osteoradionecrosis of the mandible: our experiment in the past 30 years. 第 11 回日本・ネパール口腔外科合同学術会議 (11th Annual Conference of Nepalese Association of Oral and Maxillofacial Surgeons (NAOMS) and Joint Meeting with Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons (JSOMS)), 2021. 2.6 Web 開催 オンライン

Ayaka Abe, Kenji Kawano. Oral squamous cell carcinoma of young adults less than 40 years of age. 2021 AAOM (American Academy of Oral Medicine Annual Conference (アメリカ口腔内科学会 2021 年総会)) Virtual Annual Conference, 2021.4.15 Web 開催(オンデマンド)

河野辰行,高橋喜浩,川村和弘,篠田茉央,若松りな,宮﨑英隆,河野憲司.下顎骨の放射線性顎骨壊死に対する外科的治療の臨床的検討.第75回NPO法人日本口腔科学会学術集会 2021.5.12 千里阪急ホテル(大阪府豊中市) オンデマンド

内田佳奈,阿部史佳,池田麻美,野口香緒里,鎌 手美栄,河野憲司.口腔粘膜の疣贅型黄色腫についての臨床的検討.第75回 NPO 法人日本口腔科学 会学術集会 2021.5.12 千里阪急ホテル(大阪府豊 中市) オンデマンド

河野憲司,池田麻美,阿部史佳,若松りな,河野祥子,中嶋将人,武生脩司,河野辰行.Propeller flapにより上唇結節の形成を行った3症例.第45回日本口蓋裂学会総会・学術大会2021.5.20 Web 開催 オンデマンド

高橋喜浩, 内田佳奈, 真辺昌之, 鎌手美栄, 河野憲司. 新型コロナ感染症流行期における周術期等口腔管理の病診連携の問題点-術前 PCR 検査擬陽性症例を経験して. 第89回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会 2021.5.29 Web 開催

河野辰行,阿部史佳,池田麻美,野口香緒里,内田佳奈,篠田茉央,真辺昌之,高橋喜浩,小野敬一郎,平野公彦,河野憲司.口腔扁平上皮癌の高齢化と根治的治療実施率.第89回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会 2021.5.29 Web 開催

阿部史佳,河野辰行,渡邊啓次朗,川村和弘,池田麻美,野口香緒里,内田佳奈,篠田茉央,若松りな,鎌手美栄,河野憲司.一般住民における口腔潜在的悪性疾患の潜伏率:大分県姫島での検診結果から(preliminary study).第89回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会2021.5.29Web 開催

河野憲司,高橋喜浩,吉岡俊一. 2014 年度~2016 年度 基盤研究 (C), 26462846, 口腔扁平上皮癌に 対するインテグリン機能を標的とした浸潤・転移 抑制療法の確立. 4,680,000 円

川村和弘. 2015 年度 奨励研究, 15H00667, 口腔扁平上皮癌における低酸素状態による微小環境変化と予後の関連. 500,000 円

山本哲彰. 2015年度 大分大学学長戦略経費, 臨床 的放射線耐性細胞を用いた放射線抵抗因子の解明. 1,000,000円

山本哲彰. 2016 年度 大分大学学長戦略経費,臨床 的放射線耐性口腔癌細胞を用いたバイスタンダー ド効果における放射線抵抗因子の解明. 500,000 円

浜田倫史, 横山勢也, 杉浦剛, 河野憲司. 2015 年度~2017 年度 基盤研究 (C), 15K11297, うがい液からの DNA メチル化異常検出による口腔癌発癌予測システムの開発. 130,000 円 (分担)

阿部史佳. 2017 年度~2019 年度 若手研究 (B), 17K17276, 性差による口腔癌発症過程の違いとそれに基づく癌化予測についての研究. 4,030,000 円

山本哲彰,菓子野元郎,小橋川新子. 2017 年度~2019 年度 基盤研究 (C),17K11880,臨床的放射線耐性口腔癌細胞を用いた放射線抵抗因子の解明. 4,550,000 円

河野憲司,阿部史佳,河野辰行,川村和弘. 2020 年度~2022年度 基盤研究(C),20K10164,3次元 癌微小環境モデルを用いた口腔癌の低酸素環境に よる悪性形質亢進機序の解明.4,030,000円

宮﨑英隆,中尾龍馬,工藤敏文,平山悟. 2020 年度~2022 年度 基盤研究(C), 20K09943, 細菌由来メンブレンヴェシクルの高感度検出法の開発と慢性炎症性血管疾患からの同定. 4,420,000 円

川村和弘. 2020年度 大分大学学長戦略経費, 口腔 扁平上皮癌における EGFR/HER2 の発現とその臨床 的意義. 300,000円

科学研究費等の獲得状況

2015年1月~2021年7月